



田尻町

# 議会だより

Vol.83

平成22(2010)年  
5月1日発行

■発行／大阪府田尻町議会 ■編集／議会広報委員会 大阪府泉南郡田尻町大字嘉祥寺375番地の1 電話 072-466-5000



## ご入園・ご入学おめでとうございます



### 主な内容

- ★ 一般質問 ..... 2 頁
- ★ 委員会報告 ..... 6 頁
- ★ 意見書 ..... 9 頁
- ★ 第1回定例会議決結果 ..... 10頁

# 一般質問

- 明貝 一平 議員 1. イベント助成金などのまちづくり活性化策を問う
- 東 小夜子 議員 1. がん対策について  
2. 国民健康保険について  
3. 施政方針について
- 斉藤 義春 議員 1. ボランティア活動時の保障について  
2. キッズ・ルーム開設に伴う、駐輪場の整備について
- 伊藤 幸子 議員 1. 子育て支援策等について
- 仁部 順行 議員 1. マイバッグ（エコバッグ）の無料配布を  
2. 随意契約の見直しを
- 吉開 育子 議員 1. 迷惑駐車解消を  
2. がん予防施策について  
3. マタニティマークの取り組みを  
4. コジマ横の嘉祥寺岡本線地下道の安全対策を
- 小川 雄司 議員 1. 大阪発“地方分権改革”ビジョンにもとづく、特例市並の権限移譲について  
2. 第4次田尻町総合計画づくりとのかかわり  
3. 小学校の拡張・中学校の移転について  
4. 駅前整備、幼保施設などについて  
5. 家庭ゴミ有料化の実施状況について
- 中川 達夫 議員 1. 駅上の広場の使用について

## 明貝 一平 議員

### 問 まちづくり助成金等のまちづくり策を問う

答 必要性はあるので意見交換会等で協議していく

問 各種団体や個人ボランティアが協働でまちづくりイベントを企画する場合に、ボランティア支援や町の活性化のための助成金設立といった「まちづくり活性化策」

を講じる必要があると考えるが、田尻町としての活性化策はどのように考えているのか。

答 策定中の新総合計画でも地域力の必要性は重要だと位置付けている。しかし、今回の総合計画には盛り込めないぐらいの調査研究が必要だと感じている。今後は、各種団体の意見交換会等で集約しながら、何らかの支援策を住民と協議しながら進めていく。



東 小夜子 議員

### 問 子宮頸がんの予防ワクチンの公費助成は

答 早期に実現できるように努力したい

**問** 2006年6月、がん対策基本法が成立。女性が元気であれば社会が明るくなると、女性特有の子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券も配布されています。しかし、近年若い女性の子宮頸がんが急増し、毎年1万人以上の方が苦しんでいます。しかも死亡率も高いこの子宮頸がんの増加傾向をこのまま放置することは、社会にとって大きな損失です。子宮頸がんは予防できる唯一のがんであり、子宮頸がん予防ワクチンの公費助成が強く求められています。田尻町では公費助成について、どの様に考えておられるのか。



**答** 予防ワクチンの接種費用は、1人当たり3回接種で3万6000円程度の高額になります。しかし、現在承認されているワクチンは、対応できるウィルスが限定的であり、国内で有効なワクチンが研究・開発途上と聞いている。そのワクチン等の国による有効性や安全性の向上が認められた場合は、早期に実現できるように努力したい。

### 問 国保料の計算式に資産割は不公平では

答 近い将来廃止すべきと認識している

**問** 国民健康保険料の計算式に資産割があるのは不公平ではないのか。保険証の有効期限を1年から2年にした方がよいのではないのか。また、国保の広域での事業運営はどのように考えているのか。

**答** 近い将来、資産割を廃止すべきと認識している。有効期限を1年延ばすことは未納対策上得策でないと考えている。また、国保の広域化は職員の削減も可能と思われることから、本町では歓迎すべきものとする。

齊藤 義春 議員

### 問 ボランティア活動時の保障は

答 ボランティア保険の周知を図る

**問** 本町におきましても様々な分野でボランティアとして活動して頂いている方が数多くおられます。団体活動・個人活動と様々であります。団体活動におきましては、社会福祉協議会を通じてボランティア保険に加入しているようですが、個人活動をして頂いている方は未加入であるのが実態である。万一この方々が何らかの事故に遭遇された場合、町としてどのように対応するのかを問う。

**答** 様々な分野でたくさんの方々ボランティア活動をしていただき、感謝しています。ボランティア活動時の保障については、個人活動を行う方々についても、社会福祉協議会が取り扱っているボランティア保険への加入が可能ですので、その周知と加入促進を図り、安心して活動に従事していただけるよう努める。



### 問 キッズ・ルーム開設に伴う駐輪場の整備は

答 子どもに対する駐輪指導及び駐輪場の運営管理を徹底していく

**問** 本年1月に開設したキッズ・ルームは、日々会員数も増え、子どもさんも大変喜んでおります。子どもたちの大半は自転車で遊びに来ており、ふれ愛センター玄関口に集中して無造作に駐輪しているのが現状である。開設した以上はそれなりの駐輪スペースも必要不可欠と考えるが、その対応策は。

**答** 子どもさんにつきましては、社会のルールを周りの大人たちが教えていくべきであると思っておりますので、ある程度指導するなり、あるいはイラスト等を使って子どもさんがわかりやすい注意書きを貼るとかそういうふうな対応をする。また、放置自転車の撤去など駐輪場の運営管理も徹底してまいります。

## 問 田尻町における子育て支援は

### 答 保育に欠ける待機児童解消に力を注ぐ

**問** 全国的に出生率が低下している中、田尻町は大規模な宅地開発等で、新規に若い方たちが町に移り住んで来ていることから、子ども達がふえ、大変喜ばしい状況にあります。

平成22年度の町長の施政方針の中で重点施策にあげられている子育て支援の内容で、ふれ愛センター2階に新設されたキッズ・ルームの運営や、放課後児童対策事業、小中一貫教育等充実できる施策の検討を進めていくとありますが、第4次田尻町総合計画をまとめるにあたっては、他市町と比較するのではなく、田尻町独自のコンパクトシティのメリットを最大限に生かし、例えば子育て支援日本一と発信できるぐらいの意気込みを持って取り組んで頂きたい。ついては、本町の子育て支援の具体的な施策について聞きたい。

**答** 子育て世代には安心して子どもを産み育てることのできる環境の実現のため、継続可能な施策の提案、吟味を行う。小中一貫教育というのは究極の連携教育であると考えており、小学校6年間と中学校3年間を9年間というスパンで子ども達の育ちをつなぐという考え方で一貫教育を進めてまいりたい。また、小学校から中学校へスムーズに移行ができ、子どもたちが生きる力を育むことができるような施策を具体化してまいります。

キッズ・ルームについては、図書等の充実を図るとともに、保護者や各議員の意見も参考にしながら、子どもたちが自由に遊べ、また来たくなるような場を提供していきたい。



## 問 マイバッグ、エコバッグの無料配布を

### 答 町としては考えておりません

**問** レジ袋は年々減少傾向にあるが、ある町では町内の全世帯にエコバッグを無料で配布しております。これは昨年度のごみ総量が前年度と比べ減少し、ごみ処理経費が軽減されたことによる町民への還元で、さらなるごみの減量化や、資源化への継続も目的としているそうです。本町も本年2月よりごみの減量化に向けて一般家庭ごみが有料となりました。町民の方々にさらなる減量化に協力してもらうためにもエコバッグを無料配布すべきと思うが、町長はいかがお考えか。



**答** 町の考え方については、目的としてレジ袋の減少が根幹にあり、これについては法の趣旨である事業者側が基本的には講ずるものと考えています。また、既に多くの事業者がエコバッグの配布を行っており、各家庭におきましても、1、2個程度は持っておられると思いますので、現在のところ、無料配布は考えておりません。

## 問 随意契約の見直しを

### 答 改めて検討する

**問** 現在、5万円未満の物品は随意契約で購入しているが透明性を確保するため、原則2社以上の見積もりを比べて契約するルールに変更する考えは。

**答** 5万円未満の物品は、1社からの見積もりだけで購入しているのが現状です。これは、事務の簡素化を図ることにより、仕事を迅速に進めるためです。透明性という観点から、改めて検討していく。

吉開 育子 議員

### 問 がん検診の拡充を求める

答 国の指針どおり現行のままでいく

**問** 昨年、共産党議員団が実施した町民アンケートに「近年前立腺がんが急増している。PSA（前立腺特異抗原）検査は早期発見するとよい方法で年1回は必要とのことなのに、なぜ検診をやらないのか。」「乳がん検診は30歳からにしてほしい。毎年検診してほしい。」との要望が寄せられています。毎月あった集団健診が6月と7月の1日、2日、3日の集中健診になりました。子宮がん検診は6月3日と7月1日だけの2回でした。乳がんと子宮がん検診は2年に1回しか受けられません。乳がん・子宮がん検診の無料クーポン券は、全員にいきわたるまであと4年かかります。検診の定員や検診日を増やしていただきたい。

**答** PSA検査は死亡率減少効果の有無を判断する証拠が不十分で、国はすすめていない。乳がんは国の指針による

と2年に1回の検診で早期発見が可能であるため、現行のままでいく。30歳代は乳腺の発達が著しく、発見率が悪いため国も推奨していないので実施しない。今年度は、子宮がん検診2回、乳がん検診は5回やる予定である。

### 問 子宮頸がん予防ワクチンの公費負担実施を

答 公費負担は考えていない

**問** 子宮頸がん予防ワクチンは、世界108カ国で接種しており、先進国30カ国では公費負担を実施しています。日本では昨年ワクチンが承認されたことから次々と独自で公費負担し接種している自治体が増えています。田尻町においてもワクチンの公費負担を実施してほしい。

**答** 子宮頸がん予防ワクチンは、国内で有効なワクチンが研究・開発途上で、国による有効性や安全性の向上が認められていないため、現在のところ公費負担は考えていない。



小川 雄司 議員

### 問 市町村合併をすすめる大阪府「地方分権ビジョン」の評価は

答 田尻町は自立してやっていく

**問** 道州制・関西州の実現を唱える橋下府知事が策定した「地方分権ビジョン」は、2014年から大阪府でなくては担えない事務を除くすべての事務を市町村に権限移譲し、遅くとも2018年には「府内市町村が中核市に」という工程表をもっています。府内市町村を一律に人口20万人から30万人程度の中核市へと唱えるのは、それぞれの住民と議会を無視した乱暴で勝手なビジョンにすぎません。しかも、この工程表を実現させるために、市町村合併はきわめて有効な手段と述べ、推進する方針を打ち出しています。町長はこのビジョンをどのように評価されていますか。

**答** この地方分権ビジョンは、大阪府のビジョンであり、田尻町はしっかりと自立の方向でやっていきます。

平成16年に行われた、合併についての意思を問う住民投票の結果

	田尻町	泉南市	阪南市	岬町
得票数	444 (11.0)	4,579 (24.4)	4,058 (22.4)	4,042 (57.2)
賛成				
反対	3,583 (89.0)	14,218 (75.6)	14,088 (77.6)	3,019 (42.8)
(カッコ内は得票率)				
無効・持ち帰り	28	367	262	120
投票率 (%)	68.49	36.95	38.07	43.78

### 問 第4次田尻町総合計画で最重要課題は

答 保育所待機児童の解消と吉見ノ里駅前整備

**問** 25年前、1985年の第2次総合計画は「中学校の移転」「小学校の拡張」を最重要課題に掲げました。1998年策定の第3次総合計画では「小・中学校施設の適正化を継続的に検討する」に格下げしてしまいました。第4次総合計画案では、この課題は取り上げられていません。しかし、今もこの課題は生きているのでしょうか。何が今、本町の最重要課題だのでしょうか。

**答** 小・中学校の児童・生徒数は、今後5年間は増えると思われませんが、それ以降は減ると予測していますので、小・中学校の分離は考えていません。今後の最優先課題は、保育所待機児童の解消と吉見ノ里駅前整備です。

# 委員会報告

## 総務建設常任委員会

委員長 射 場 義 幸

総務建設常任委員会に付託されました案件の審査結果、並びに経過報告。(3月10日開催)

◎字の名称を変更する件  
(大字の削除) 【全会一致で可決】

**問** 住民への周知は。

**答** 夏頃の広報で周知徹底を図っていく。また、警察、郵便局、NTT等の関係機関にも事前調整を行い、混乱のないようにする。

◎田尻町事務分掌条例一部改正の件  
(組織機構の変更) 【全会一致で可決】

**問** なぜ住民部を設置する必要があるのか。

**答** 各部の所掌事務の均一化を図り、部長が各課の管理監督をしやすいよう各施設のフロアごとに部長を配置する。これにより、一層の組織力の強化と住民サービスの向上を図っていききたい。



◎田尻町一般職の職員の給与に関する条例等一部改正の件  
(労働基準法の改正に伴う) 【全会一致で可決】

◎田尻町管理職手当に関する条例一部改正の件  
(職名の整理) 【全会一致で可決】

◎田尻町集会所設置条例一部改正の件  
(使用料の改定) 【賛成4、反対1で可決】

**問** 使用料の算出根拠は。

**答** 今回の使用料改正の積算方法は、各施設統一したものであり、過去3年間の年間維持管理費を年間貸出可能時間数で割り戻し算出している。

**反対討論** 使用料の値上げは昨今の経済情勢や家計の状況から見て容認できない。

**賛成討論** 受益者負担については理解できる。

◎平成21年度田尻町一般会計補正予算(第5号)の件  
(1億4,792万7千円の減額) 【全会一致で可決】

**問** 指定ごみ袋の予算を約300万円減額しているが、原油価格が値下がりすれば、ごみ袋の値段も引き下げられるのではないかと。

**答** ごみ袋については、廃棄物の処理にかかる費用の約1割を負担して



いただくような金額設定になっており、300万円程度ではごみ袋の値段には影響しない。

◎平成21年度田尻町下水道事業特別会計補正予算(第2号)の件(935万2千円の減額) 【全会一致で可決】

◎平成21年度田尻町水道事業会計補正予算(第2号)の件(977万3千円の減額) 【全会一致で可決】

◎平成21年度田尻町一般会計補正予算(第6号)の件  
(予算の繰越) 【全会一致で可決】

**問** 瞬時警報システムはどんなものか。

**答** 国民保護計画に基づき、ミサイル発射事例など日本に有事が迫った場合を主として、地震等にも活用できるものである。

## 文教厚生常任委員会

委員長 斉 藤 義 春

文教厚生常任委員会に付託されました案件の審査結果、並びに経過報告。(3月11日開催)

◎田尻町総合保健福祉センター条例一部改正の件  
(使用料の改定) 【賛成3、反対1で可決】

**問** 現在、社会福祉協議会に入っている団体や婦人会等が使用した場合は使用料免除となっているが、今後は。

**答** 社会福祉協議会が使用する場合は免除となるが、婦人会等の減額基準に該当する各種団体の使用は、平成23年4月より2分の1の減額扱いとなる。



**反対討論** ふれ愛センターは福祉の増進のための施設であり、新たに使用料を徴収することはボランティア活動に制限をかける事態になりかねない。

**賛成討論** 受益者負担の考え方や設定金額は妥当である。



◎田尻町立小学校、中学校使用条例一部改正の件  
(使用料の改定) 【賛成3、反対1で可決】

**問** 運動場と体育館の使用はどれくらいあるのか。

**答** 平成20年度実績で小・中学校使用時間数は体育館の夜間開放で994時間、運動場で82時間。団体数は十数団体である。

**反対討論** 受益者負担という考え方には賛成できない。

◎田尻町立公民館条例一部改正の件

(使用料の改定) 【賛成3、反対1で可決】

**問** 公民館利用者協議会に加入しているクラブのうち、5名未満であるため使用料減額の対象とならないクラブはいくつあるのか。

**答** 現在、公民館利用者協議会の所属団体は37団体あり、その内5名未満の団体は2団体である。今後、使用料の改正に伴う説明の中で、クラブ員の増員を図っていただくようお願いしていく。



**反対討論** 経済が低迷して暮らしが大変な中、新たな使用料の徴収は生涯学習を続けていきたい方にとって、大きな負担である。

◎田尻町営プール設置管理条例一部改正の件

(使用料の改定) 【賛成3、反対1で可決】

**問** 大人の使用料が50円から150円と3倍に設定されているが、もう少し安くできないのか。

**答** 今回の改正による使用料は、過去3年間の維持管理費を年間使用可能時間で割り戻し、算出したものである。この金額でも近隣市町に比べると安くなっている。

**反対討論** 町財政は収支均衡が保たれており、使用料を値上げする必要はない。

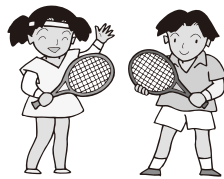
**賛成討論** 現在、プールの維持管理費の大半が税金で賄われているが、受益者負担の考え方は子どもの教育のためにも大切である。

◎田尻町立テニスコート条例一部改正の件

(使用料の改定) 【賛成3、反対1で可決】

**問** 雨天等で使用できなかった場合の使用料は。

**答** 後日使用していただくか、使用料を返金している。



**反対討論** 町財政は収支均衡が保たれており、使用料を値上げする必要はない。

◎田尻町保育実施条例一部改正の件

(児童福祉法の改正に伴う) 【全会一致で可決】

◎田尻町国民健康保険条例一部改正の件

(国民健康保険法の改正に伴う) 【賛成3、反対1で可決】

**問** 医療分の賦課限度額が44万円から47万円に引き上げられるが、段階的に引き上げられないのか。

**答** 国基準の賦課限度額は51万円であり、今回3万円の引き上げを実施しても、まだ4万円の差がある。

**反対討論** 賦課限度額の引き上げは高額所得者にとっても大きな負担である。

◎平成21年度田尻町一般会計補正予算(第5号)の件 (1億4,792万7千円の減額) 【賛成3、反対1で可決】

**問** 駅上広場の工事内容は。

**答** トイレ、倉庫、車止めバリカー、水道栓、コンセントボックスを設置する。ネットは大阪側を一部張り替え、山側は既存のものを撤去し、新たに設置する。

**反対討論** 駅上広場については、元のように防球ネットを設置し、野球もできるようにすべきである。

◎平成21年度田尻町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)の件

(140万円の減額) 【全会一致で可決】

**問** 人間ドックの年間受診者数の見込みは。

**答** 人間ドックのみで10件、オプションの脳ドックを付けた分が13件、合計23件を見込んでいる。

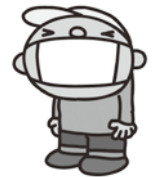
◎平成21年度田尻町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)の件

(2,159万9千円の減額) 【全会一致で可決】

◎平成21年度田尻町一般会計補正予算(第6号)の件 (予算の繰越) 【全会一致で可決】

**問** 新型インフルエンザワクチンの予防接種は何人位受けているのか。

**答** 町内の医療機関からの1月末現在の報告では、520名の方が受けられている。



## 予算特別委員会

委員長 仁部 順行

予算特別委員会に付託されました案件の審査結果、並びに経過報告。(3月15・16・17日開催)

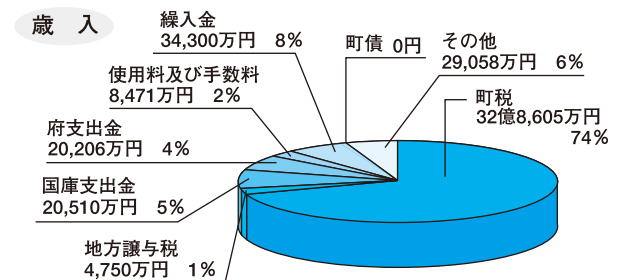
◎平成22年度田尻町一般会計予算の件

・44億5,900万円 【賛成8、反対2で可決】

**歳入**

**問** たばこ税が減少する理由は。

**答** 地方税法の改正により、これまで成人人口の3倍までと規定されていた課税定額が2倍までとなったため、約7,000万円の減収になる。



## 委員会報告

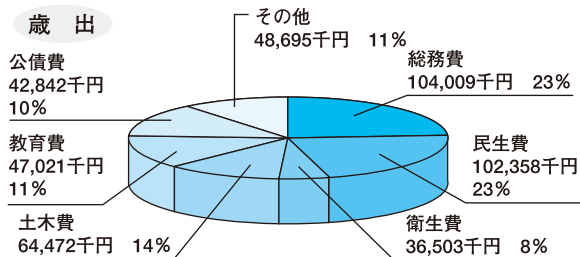
**問** ふるさと応援寄附金は今年度も同額の10万円が計上されているが、どのようなPRをしているのか。

**答** ホームページでお知らせしている。本町の場合は、季節によってタマネギやイカナゴの特産品をお礼として送らせていただいている。

## 歳出 総務費

**問** ケーブルテレビ行政番組を休止する経緯は。

**答** 各自治体の財政事情により、平成22年度から休止することとなった。今後は町のホームページを一新して充実を図り、広域的に情報を発信していきたい。



## 民生費

**問** 平成21年度から献血の際の粗品が、ハチミツから献血キャラクターの携帯ストラップ等変わった。献血を推進するため、もっと実用的な指定ゴミ袋等を配付してはどうか。

**答** 粗品は大阪府の補助金を使い購入しているが、要綱により報奨関係には充ててはならないことになっているので、今年度より見直しを行った。今後の品物については、献血推進協議会にそういう意見があった旨を諮り、決定したい。

## 衛生費

**問** 生ごみ処理機の購入補助金は現在1万円となっているが、泉佐野市と同額の3万円に引き上げてはどうか。

**答** 利用者数の減少等により補助金額を下げた経緯がある。今年度は1件あたりの補助金額は増額していないが、予算額を5万円から10万円に増額したので10件まで申請を受け付けることができる。

## 労働費

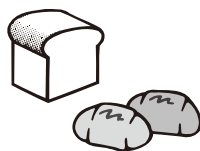
**問** 今後も介護、福祉関係の求人は多いと思われるが、就労支援講座はどのような内容を考えているのか。

**答** ホームヘルパーの求人は比較的安定しており、また、講習を最後まで受講すれば取得できる資格であるので、有利な条件で就職できるよう、今年度も引き続き、ホームヘルパー2級の養成講座を実施する予定である。

## 農林水産業費

**問** 農業振興費で米粉に関する予算が計上されているが、町内で取れた米を米粉にしてどういうふうにかかすのか。

**答** 今年度の目玉事業として、食育と米の消費拡大を目的に町内産の米を原料に米粉パンを製造し、年に3回、



学校等の給食に出す予定である。この米粉パンはもちもちとした食感が特徴で、子どもたちに人気がある。

## 商工費

**問** 南泉州観光キャンペーン推進協議会の活動状況は。

**答** 南泉州のPRや観光の受入れ体制の充実、誘致を行っている協議会で、平成21年度は東京日本橋、兵庫県三木サービスエリア、神戸空港等で泉州地域の特産品を紹介する物産展を行った。



## 土木費

**問** 今年度で新婚世帯向け家賃補助は終了するが、これまでに受給

した世帯数は。また、どれくらいの世帯が本町への定住に繋がったのか。

**答** 計60世帯に補助を行った。内、転出された世帯もあるが、約35世帯が定住に繋がったと思われる。

## 消防費

**問** 防災の取り組みとして、今後どのような事を考えているのか。

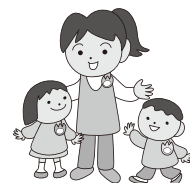
**答** 大阪府の交付金を活用して「災害に強く暮らしやすいコミュニティづくり事業(仮称)」を行う予定である。具体的には、転倒防止器具や非常用の持ち出し袋を購入し、隣組単位で要援護者登録者や独居老人の方々のお宅に配付していただくといった内容である。

## 教育費

**問** 小学校正門の取替え工事の内容は。できれば、現在の門扉を残すといった形での工法は無理なのか。

**答** 小学校正門の老朽化及び不審者対策として、門扉を現在より高くする工事を行う。現状の門扉を残し、かさ上げする工法もあるとのことなので、検討したい。

**反対討論** 私立幼稚園就園補助金の引き上げは評価できるが、幼稚園3歳児クラスの復活といった町民の要望が盛り込まれていない。



**賛成討論** 新たな借金をすることもなく、住民サービスもあまり低下させない予算編成となっている。

◎平成22年度田尻町国民健康保険特別会計(事業勘定)予算の件

・9億2,746万3千円 【賛成8、反対2で可決】

**問** 保険料の賦課限度額を所得階層別に設定できないのか。

**答** 所得階層別の賦課限度額は、過去には府内でも多くの自治体が導入していたが、現在では根拠が見出せないとしてほとんどの自治体が廃止してきている状況にあり、導入は困難であると考えます。



**問** 医療費を抑制するため、ジェネリック医薬品の利用を促進するような周知をもっとできないのか。

**答** 「あなたの医療費はジェネリック医薬品を使った場合これだけ下がります」というようなジェネリック差額通知をしている団体もいくつかあるので、今後効果を検証していきたいと考えている。

**反対討論** 賦課限度額の引き上げは反対である。

**賛成討論** 適正であると認められる。

◎平成22年度田尻町老人保健特別会計予算の件  
・110万8千円 【全会一致で可決】

◎平成22年度田尻町後期高齢者医療特別会計予算の件  
・1億1,438万5千円 【全会一致で可決】

**問** 今年度の大府下の保険料は。

**答** まだ広域連合から正式な通知は来ていないが、平成21年度の保険料（均等割4万7,415円、所得割8.6%）から最終的には5%程度の上昇に抑えられると聞いている。



◎平成22年度田尻町介護保険特別会計予算の件  
・5億596万7千円 【全会一致で可決】

**問** 平成21年度から介護認定の方法が変わるという事で

あったが、本町でも影響はあったのか。

**答** 平成21年4月から認定調査項目等の変更はあったが、経過措置として10月までは新たな基準と従前の基準を本人が選択できたので、介護認定にあたってそれほど影響はなかったと考えている。

◎平成22年度田尻町下水道事業特別会計予算の件  
・6億4,397万4千円 【全会一致で可決】

**問** 今後は下水道工事もなく、起債（借金）も減っていくと思うが、そうした場合、下水道料金の値上げはないと考えてよいか。



**答** 本町の場合、建設投資に対する下水道使用料での資本回収率が非常に悪いので、すぐと言う訳ではないが、約束どおり将来若干の値上げは必要であると思われる。

◎平成22年度田尻町水道事業会計予算の件  
・2億6,263万4千円 【全会一致で可決】

**問** 府営水が値下げされた場合、本町の水道料金も下がるのか。

**答** 水道会計はもともと赤字を生んでおり、このままいけば水道料金の値上げが必要であったが、府営水の値下げによって、水道料金を据え置くことができたとお考えいただきたい。

## 意見書

### ◎すべての石綿健康被害の早期救済と万全な対策を求める意見書

全会一致で可決

**趣旨** 被害実態に即したすべての石綿健康被害の救済と万全な対策をすること。【一部抜粋】

提出者：小川 雄司 賛成者：伊藤 幸男

提出先：衆議院議長／参議院議長／内閣総理大臣／総務大臣／法務大臣／厚生労働大臣／環境大臣  
国土交通大臣

### ◎歯科技工物の安全性を求める意見書

全会一致で可決

**趣旨** 歯科医療の安全性を確保するため、国内で歯科医療を完結する体制を確立すること。【一部抜粋】

提出者：東 小夜子 賛成者：伊藤 幸男

提出先：衆議院議長／参議院議長／内閣総理大臣／国家戦略担当大臣／総務大臣／厚生労働大臣

### ◎核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

全会一致で可決

**趣旨** 被爆65周年を迎える本年に開かれる核拡散防止条約再検討会議に向けて、実効ある核兵器廃絶の合意がなされるよう取り組むこと。【一部抜粋】

提出者：伊藤 幸子 賛成者：東 小夜子

提出先：衆議院議長／参議院議長／内閣総理大臣／外務大臣

### ◎関西国際空港の国際ハブ空港化を求める意見書

賛成8：反対2で可決

**趣旨** 関西国際空港の建設に至った経緯を十分に踏まえ、我が国の将来の発展に繋げるという観点からも、伊丹空港を廃止し、関西国際空港を国際ハブ空港に位置づけること。【一部抜粋】

提出者：射場 義幸 賛成者：伊藤 幸子

提出先：衆議院議長／参議院議長／内閣総理大臣／国家戦略担当大臣／財務大臣／経済産業大臣  
国土交通大臣

# 第1回 定例会議決結果

平成22年3月4日開会  
平成22年3月23日開会

件名	結果
● 字の名称を変更する件	全会一致で可決
● 田尻町事務分掌条例一部改正の件	全会一致で可決
● 田尻町一般職の職員の給与に関する条例等一部改正の件	全会一致で可決
● 田尻町管理職手当に関する条例一部改正の件	全会一致で可決
● 田尻町集会所設置条例一部改正の件	賛成8：反対2で可決
● 田尻町総合保健福祉センター条例一部改正の件	賛成8：反対2で可決
● 田尻町立小学校、中学校使用条例一部改正の件	賛成8：反対2で可決
● 田尻町立公民館条例一部改正の件	賛成8：反対2で可決
● 田尻町営プール設置管理条例一部改正の件	賛成6：反対4で可決
● 田尻町立テニスコート条例一部改正の件	賛成8：反対2で可決
● 田尻町保育実施条例一部改正の件	全会一致で可決
● 田尻町国民健康保険条例一部改正の件	賛成8：反対2で可決
● 平成21年度田尻町一般会計補正予算（第5号）の件	全会一致で可決
● 平成21年度田尻町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）の件	全会一致で可決
● 平成21年度田尻町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の件	全会一致で可決
● 平成21年度田尻町下水道事業特別会計補正予算（第2号）の件	全会一致で可決
● 平成21年度田尻町水道事業会計補正予算（第2号）の件	全会一致で可決
● 平成22年度田尻町一般会計予算の件	賛成8：反対2で可決
● 平成22年度田尻町国民健康保険特別会計（事業勘定）予算の件	賛成8：反対2で可決
● 平成22年度田尻町老人保健特別会計予算の件	全会一致で可決
● 平成22年度田尻町後期高齢者医療特別会計予算の件	賛成8：反対2で可決
● 平成22年度田尻町介護保険特別会計予算の件	全会一致で可決
● 平成22年度田尻町下水道事業特別会計予算の件	全会一致で可決
● 平成22年度田尻町水道事業会計予算の件	全会一致で可決
● 平成21年度田尻町一般会計補正予算（第6号）の件	全会一致で可決
● 田尻町議会委員会条例一部改正の件	全会一致で可決
● すべての石綿健康被害の早期救済と万全な対策を求める意見書	全会一致で可決
● 歯科技工物の安全性を求める意見書	全会一致で可決
● 核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書	全会一致で可決
● 関西国際空港の国際ハブ空港化を求める意見書	賛成8：反対2で可決
● 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査について	全会一致で可決

## 田尻議会のキョット教えて

🔔 今回から「議会だより」が変わった??

**A** 今号よりレイアウトを一部変更しました。これまで縦書きだったものを、より読んでいただきやすくするために「広報たじり」と同じく横書きとし、また、経費を削減するため全ページ2色刷りにしました。  
今後も「読みやすい、わかりやすい」をモットーに皆様方に親しまれる議会だよりを目指してまいりますので、よろしくお願いいたします!

## 編集後記

緑鮮やかなうるわしい季節となりましたが、皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

また、平素より町議会に対し暖かいご支援をいただき、本当にありがとうございます。

本号をもちまして私たちは広報委員の任期を終えますが、議会だよりをより多くの方々に読んでいただけるよう、今後とも議員一丸となって取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

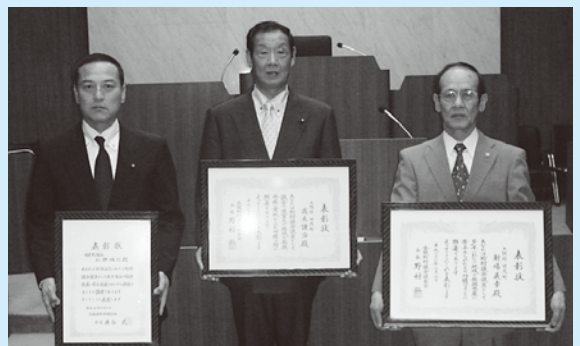
広報委員長 明貝 一平  
副委員長 吉開 育子  
委員 高木 謙治  
委員 東 小夜子  
委員 伊藤 幸子



全国町村議会議長会・大阪府町村議会議長会より

## 永年勤続表彰を受賞

多年にわたり、町議会議員として自治の振興発展に対する多大な貢献が認められ、永年勤続議員として表彰されました。



仁部 順行議員  
(大阪府町村議  
会議長会表彰)

高木 謙治議長  
(全国町村議会  
議長会表彰)

射場 義幸議員  
(全国町村議会  
議長会表彰)